



「じょうや楽しさの共有を！」

香々美小学校では、二年に一度五・六年生が学校でキャンプをします。今年はそのキャンプの年。7月に入ってさっそく子ども達で合同会を行った結果、目標は「きまりを守って自分達でやりきり、思いっきり楽しもう。」となりました。

「サイクリングしたい。」「山登り。」「川で遊びたいなあ。釣りもしたい。」「子ども達にはやりたい事がいっぱい。」

キャンプ当日の7月20、21日はあいにくの雨で、川遊びや釣りは体育館でのスポーツやゲームに変更となりましたが、その他は予定通り進めていくことができました。直径10センチもある竹をのこぎりで切って、そうめん流しの樋や食器を作りました。「ぼくが持ってきた焚き付け使って。よう火がつくで。」ブロックで作ったかまどで火をおこしてそうめんを茹でる節を取った竹樋でどうやってそうめんを流すか。三本の棒をくくって竹の樋を乗せる。「わあ、倒れたあ。」さあどうしよう。苦労してそうめんが流れた時には先生も

いっしょに大歓声。

夜の飯ごう炊飯では、「飯ごうから泡がいつまでも出るんだけど、だいじょうぶかなあ。」「火を弱くするにはどうするの。」「と、考えることしきり。「おこげって何？わあ、おいしい。」炊きあがったご飯のおこげにも感動。薪の上で炭をおこして、「うちのばあちゃんかたまたまねがいっぱいとってくれたから、みんなにあげる。」「うちのかぼちゃ、おいしいで。」と我が家の野菜自慢をしながらのパーベキュー。弱くなった火に炭を足して、火の守りもがんばりました。出た生ごみは学級園の横に埋め、後片付けも完璧。

キャンプの取り組みは大成功！子ども達が、目標ややりたいことを決めて、自分達で実現していくことのしんどさや楽しさを経験し、しかもそれをみんなで共有できた一泊二日でした。この経験が、二学期の運動会などの活動に生かされると信じています。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会  
香々美小学校 日笠 正子

## のびのびひろば

鶴喜保育園 あつ〜い!

あつ〜い! 『おいしい笑顔がいっぱい。みんなでクッキング! (8月9日)』 あつ〜い!



2歳児もお手伝い!



黙々と…真剣に…

夏本番!暑い夏を乗り切るために……

5歳児 じゃがいもギョーザ  
4歳児 じゃこおにぎり  
3歳児 カナッペ  
2歳児 白玉団子  
(フルーツポンチの中に)

給食室  
焼肉、なすとピーマンのあげびたし  
かぼちゃスープなど



今日はバイキング。  
みんなで食べるとおいしいね!



★旬の野菜を利用してスタミナ料理の  
できあがり!



もうちょっと  
待って。  
かにつぶしてよ。

今度は何を  
おかわり  
しようかな?

みて! みて!  
私が作った  
ギョーザ

「じゃがいもギョーザ」の作り方 (材料4人分)

じゃがいも	中2個	
とろけるチーズ	適量	
マヨネーズ	〃	
ギョーザの皮	20枚	

具 (コーン・ソーセージ・ニラ) ※お好みで  
具 (ツナ缶・トマト・ナス)

★作り方

- ①じゃが芋は皮をむき、ゆでてつぶす。
  - ②①の中にお好みの具ととろけるチーズ・マヨネーズを入れ味をととのえる。
  - ③ギョーザの皮で②を包み、油で揚げる。
- ※ホットプレートで焼きながら食べると会話もはずみ楽しいです。  
※じゃが芋の代わりにかぼちゃを利用してもおいしいです。

『旬』とは…食べ物がいちばん元気なとき。この頃は栽培技術や流通が発達し旬が感じられにくくなっています。旬の本当のおいしい食べ物を見分ける能力を育てることが大切です。保育園では、夏畑「ハッピーガーデン」で野菜を栽培・収穫して、時々クッキングをしています。自分で育てた野菜は「おいしい!」

昔から…「三里四方のものを食べれば病知らず」…と  
言われています。